

「ゼロ・ウェイストあかし」の取組と今後の予定について

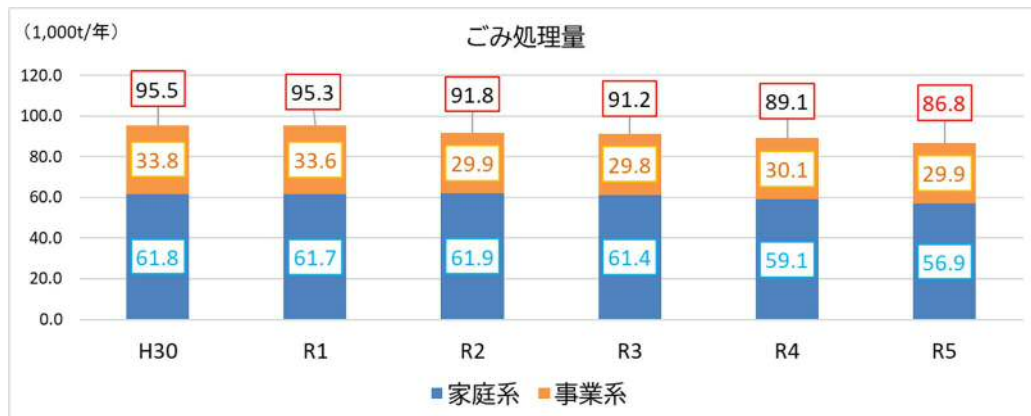
明石市では、循環型社会の実現のため、「ゼロ・ウェイストあかし」を合言葉に、ごみの減量及び再資源化に向けた取組を進めています。

市のごみ処理量の推移及び「ゼロ・ウェイストあかし」の取組と今後の予定について報告します。

1 市のごみ処理量について

「一般廃棄物処理基本計画」において、市のごみ処理量を基準年度(平成30年度)の95,546t/年から目標年度(令和13年度)までに約15.2%削減した81,000t/年とすることを目標としています。

令和5年度(2023年度)の市のごみ処理量は、「ゼロ・ウェイストあかし」の取組を推進したこともあり、前年度より約2,300t/年減って、基準年度と比較して約9.1%減の86,845t/年となりました。



2 ゼロ・ウェイストあかしの取組 (●は昨年度より実施、○は今年度より実施)

(1) 情報発信の強化

- ホームページのリニューアル
- 「ゼロ・ウェイストあかし」の発刊など



ゼロ・ウェイストあかし

(2) 紙ごみ再資源化プロジェクト

- Taco箱(あかしリサイクルBOX)の設置
- 事業系機密文書の無料回収



Taco箱

(3) 生ごみダイエット作戦

- 家庭用生ごみ処理機等購入助成金
- 生ごみ処理機導入パイロット事業



業務用生ごみ処理機イメージ

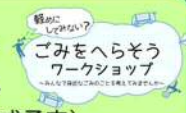
(4) 企業との連携(プラスチック・リサイクル)

- ボトルtoボトル
- ハブラシ・リサイクル(年内実施予定)



(5) その他

- 「ごみをへらそう」ワークショップ
- ごみ減量に関する市民アンケート
- 事業系ごみパンフレット(年度内作成予定)



3 今後の予定

現在実施している取組を継続するとともに、市民アンケートの結果等を踏まえ、今後、単純指定ごみ袋制度など新たなごみ減量の取組について検討してまいります。